

図2-4-22 県立高等学校養護教員・実習助手数の推移

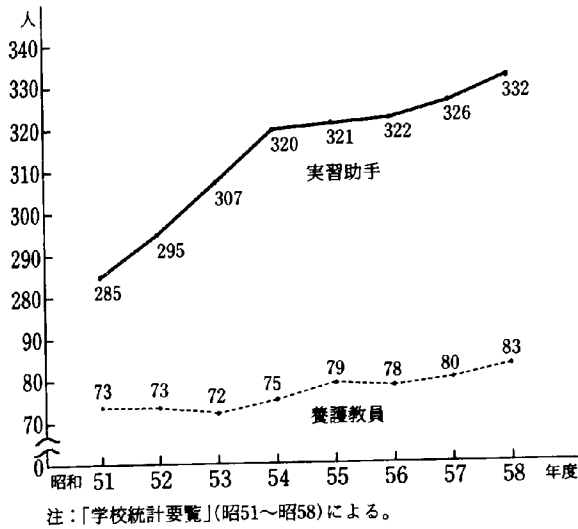
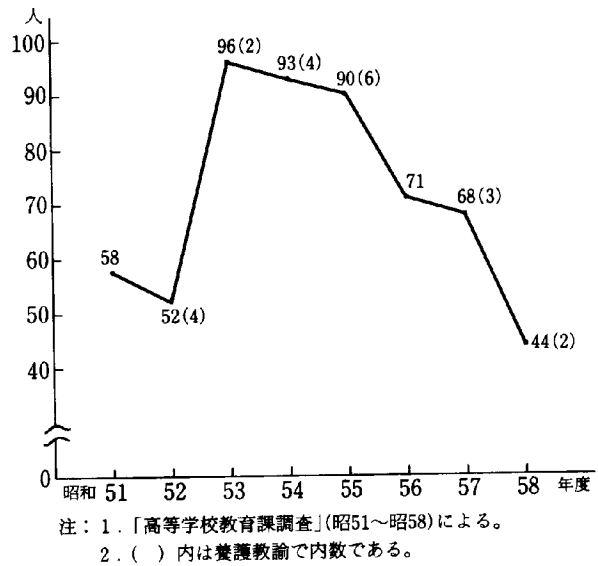


図2-4-23 県立高等学校新採用教員数の推移



(2) 教員構成

昭和51年度から昭和58年度までの高等学校教員の男女別構成比の推移を見ると、ほぼ横ばいの状況にあり、県立、私立とも男子教員の占める割合が高くなっている(図2-4-24)。

次に、昭和58年度における県立高等学校教員の男女別、年齢別構成比を見ると、男子教員は、50歳から54歳が最も高く、40歳から44歳の教員がこれに次いでいる。また、女子教員は、30歳から34歳までが最も高く、40歳から44歳の教員がこれに次いでいる(図2-4-25)。

今後とも、各学校における男女別、年齢別、勤続年数別構成等を配慮しながら、教員構成の適正化に努める必要がある。

図2-4-24 高等学校教員の男女別構成比の推移

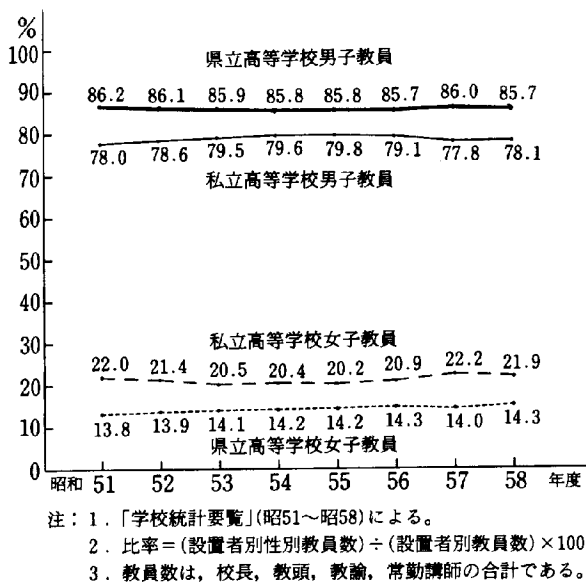


図2-4-25 県立高等学校教員男女別・年齢別構成比

